大阪学院大学および大阪学院大学短期大学部の耐震化状況について

大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部における耐震化率：84.73%（2024 年 4 月 1 日現在）

・対象となる建物の延床面積　97,797 ㎡　・・・　①

・①のうち新築年月日が 1981 年（昭和 56 年）6 月 1 日以降の建物［新耐震基準適用］の延床面積　44,032 ㎡　・・・　②
・①のうち新築年月日が 1981 年（昭和 56 年）5 月 31 日以前の建物［旧耐震基準適用］の延床面積　53,765 ㎡　・・・　③
・③の建物について耐震診断を実施した結果、耐震性能を有しているあるいは耐震補強済の建物の延床面積　38,840 ㎡　・・・　④

耐震化率・・・(②＋④) ÷ ① ＝ 84.73%

※文部科学省の「私立学校校舎等実態調査」に基づき算出しています。

大阪学院大学および大阪学院大学短期大学部の耐震化計画について

大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部における今後の耐震化計画は以下の通りです。（2024 年 4 月 1 日現在）

計画年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
耐震化率	86.83%	88.93%	91.03%	93.13%	100%